



フェリーと蒸気機関車で訪ねる

ニューイングランドの 大人な休日

海に浮かぶ緑の楽園で、極上の時間を

マーサス・ビンヤード

Martha's Vineyard



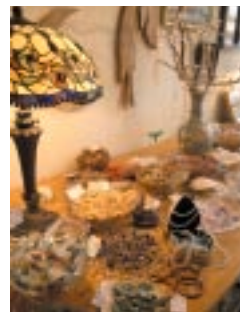
古きよきアメリカの香りが漂う、豊かな自然に抱かれたニューイングランド地方。

マサチューセッツ州にある「マーサス・ビンヤード (Martha's Vineyard)」は海に囲まれた美しい緑の島で、古くから高級避暑地としてポストリアンやニュー Yorker たちに愛されている。大西洋に浮かぶこの離れ小島には、夏になると癒しを求めに多くの人々が訪れる。ニューヨークからはボストン経由でケープ・コッドへと向かう。そこから発着するフェリーに揺られること約45分。澄み渡った青空とキラキラと水面が輝く海の間をフェリーが爽快に走り、ちょっぴり贅沢な船旅が楽しめる。

フェリーが目指す先は、マーサス・ビンヤードの玄関口「オーク・ブラフ (Oak Bluffs)」。



上：マーサス・ビンヤードと周辺の島々を結ぶフェリー「The Steamship Authority」／下：フェリーから見渡すマーサス・ビンヤードの街並み



オーク・ブラフ

Oak Bluffs

メルヘンな街並みを
そぞろ歩く



右上：おとぎの国に迷い込んだかのような、メルヘンな「ジンジャー・ブレッド・ハウス」／左上：貝や天然石などであしらった、海をモチーフにしたジュエリー



エドガータウン

Edgartown

捕鯨時代の面影を残す
エレガントな街

左上：今もなお残る捕鯨時代の古い家屋／左中：この島の定番のギフト「Black Dog」のビスコッティ／右上：時計塔が美しい「オールド・ホーリング教会」／下：エレガントな雰囲気漂うメイン通り

街のいちばんの見どころは「ジンジャー・ブレッド・ハウス

(Ginger Bread House)」。絵本の中から飛び出してきたようなカラフルな家々は、メルヘンチックでとても可愛らしい。オレンジと黄色はハロウィン、緑と赤はクリスマスといった具合に、それぞれの家にテーマカラーがある。まるでお菓子のジンジャー・ブレッドに似ていることから、そのような呼び名が付いたとか。メイン通りのCircuit Ave沿いには、ジュエリーやアンティークなど洒落たショップやレストランが立ち並び、おみやげ探しにぶらぶらと歩いてみるとよい。オーク・ブラフを堪能した後は、隣街の「エドガータウン (Edgartown)」へ向かおう。途中、ビーチがいくつか点在し、海水浴を楽しむ人たちの姿を見かける。ビーチでゆったり過ごすのも、この島の楽しみ方のひとつだ。

レンガ造りの道にクラシックな建物が続くエドガータウンは、“エレガント”という言葉が似つかわしい。この街には捕鯨時代の船長たちの家がある。そのまま保存されており、当時の面影を色濃く残す。ハーバーでは海を眺めながら、のんびりと心安らぐ時間を過ごしてみたい。